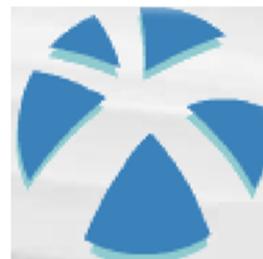


保健師の事業展開における課題と新たな視点

2019年11月16日 すきっと保健師
大阪大学大学院公衆衛生看護学教室



1

お忙しい中、ありがとうございます。

今回のすきっと保健師のテーマは「保健師の事業展開における課題と新たな視点」です。

政策移転を行っていく上で、近年注目されているCFIRというフレームワークについて紹介させていただきます。

今日のねらい

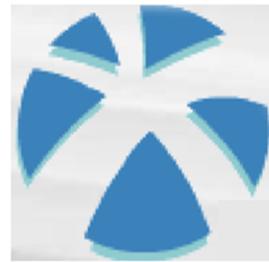
事業展開に使える枠組みを知り、
それを実際に活用してみよう！

本日のプログラム

- CFIRとは？
- CFIRの使用例紹介
- 実際にCFIRを使ってみよう（個人ワークとグループワーク）
- まとめ

本日の流れはご覧の通りです。

CFIRとは？



4

CFIRの概要を説明させていただきます。

CFIRとは

= 介入(事業)を実施していくにあたって重要な影響を与える要因を、
系統的にまとめた枠組み

- エビデンス実装の阻害・促進要因を分析するために広く使用されている「実装研究のための統合フレームワーク」。
- 実装研究における多くの理論やモデルの中から、実装への有用性、定義の一貫性、今までの知見との整合性、測定可能性などの基準を満たしたモデルを選択し、実装に重要な影響を与える要因を抽出し、系統的に統合したフレームワーク。

文献：佐藤 順子，トピック2 CFIRの概要，D&I科学研究会（普及と実装科学研究会）第2回学術集会，2019
大阪大学大学院公衆衛生看護学教室，すきと保健師版CFIR枠組み，2019

CFIRとは、エビデンス実装の阻害・促進要因を分析するために広く使用されている「実装研究のための統合フレームワーク」です。

実装研究は、エビデンスに基づく介入を、目的の場にプログラムとして組み込む際の阻害・促進要因を明らかにし、研究が行われた場の文脈も含めて実装のプロセスを検証する学問です。実装研究には60以上のモデルが存在し、モデル内の項目の重複や、モデル間の項目の不一致、各項目の定義の違いなどがあり、様々な場面で行われる実装研究結果の比較や統合の妨げとなっていたそうです。そんな中、実装研究の発展を促進するために2009年に発表されたのが「CFIR」です。

実装研究における多くの理論やモデルの中から、実装への有用性、定義の一貫性、今までの知見との整合性、そして測定可能性などの基準を満たしたモデルを選択し、実装に重要な影響を与える要因を抽出し、系統的に統合したフレームワークです。

・ 5つの領域と39の構成概念からなり

- ① 介入の主要特性(8つの構成概念：活動の出处、エビデンスの強さと質など)
- ② 外的環境(4つの構成概念：国際化・外部との交流、外的な施策やインセンティブなど)
- ③ 内的環境(5つの構成概念と9つの下位概念：相対的な優先度、利用可能な資源など)
- ④ 個人の特性(5つの構成概念：自己効力感、行動変容のステージなど)
- ⑤ 実装プロセス(4つの構成概念と4つの下位概念：計画、実施の遂行など)

とされています。

詳しい構成などについては後程、私たちがすきと保健師ように要約したものをを用いて説明させていただきます。

CFIRの内容

- I. 介入(今回は事業)の特性 …**事業自体**に注目
(事業のための)エビデンスの強さと質
(事業のための)コスト

など



CFIRの内容



Ⅱ. 外的環境 …地域社会に注目

対象のニーズと資源

コスモポリタニズム(外部との交流)

など

CFIRの内容



Ⅲ. 内的環境 …組織自体に注目

構造上の特徴

組織文化

など

CFIRの内容

IV. 個人特性 …**組織の中の個人**に注目

活動についての知識や信念

自己効力感

など



CFIRの内容(100歳体操をモデルに)

V. プロセス …介入のプロセスに注目(PDCA的思考方)

・計画

検討した該当例：事業計画

・関与(適切な人材配置)

検討した該当例：開催時の体操講師の派遣、体操教室における代表者の設定

・振り返りと評価

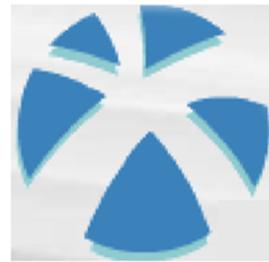
検討した該当例：継続的な体力測定とその分析の機会の設定 など



CFIRで事業展開の評価をするメリット

1. 事業のどの段階でも使える
2. 内容が細かく、漏れがない

CFIRの使用例紹介



12

CFIRの概要を説明させていただきます。

CFIRの使用例紹介

「がん告知技術を全国の腫瘍医に届けるには – 12年の軌跡 – 」

国立がん研究センター D&I科学研究会2019年発表

事業内容

模擬患者相手にがん告知を行うロールプレイなどのコミュニケーション・スキル・トレーニング(CST)を、がん医療に携わる全国の医師に実践してもらう

事業主催者

日本サイコオンロジー学会・日本緩和医療学会

事業展開期間

厚生労働省の委託事業として10年間

その後は、受益者負担として参加料と学会負担で維持

CFIRを用いて分析：I 介入の特性

エビデンスの強さと質

- 医師による患者中心のコミュニケーション行動の増加、患者の抑うつ軽減、医師の自信向上、患者の医師への信頼感の向上効果がRCTで示された。

適応性

- 全国から参加者を集める都心部開催だけでなく、地方病院での開催を意図した。
- 経験（関係者、参加者からのフィードバック）を通して、患者意向調査等さらなるエビデンスを追加し、プログラムを改良した。

複雑性

- 2日間、小グループによるロール・プレイを伴うワークショップ：阻害要因

CFIRを用いて分析：Ⅱ 外的環境

コスモポリタニズム(外部組織との連携)

- 厚生労働省、日本緩和医療学会、日本サイコオンコロジー学会が協力体制を築き、協働して運営した。

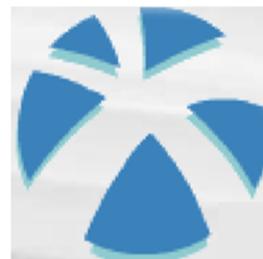
外的な施策やインセンティブ

- 厚生労働省の主催の委託事業として実施された。
- がん治療認定医申請資格要件の単位が取得できるよう機構に働きかけた。
- 診療ガイドラインを作成している。

CFIRを用いて見えた成果

- 12年間の CST 修了者は約1,500 名。がん治療認定医が約16,000名、がん診療連携拠点病院が約400 病院であることを考慮すると、今後のさらなる実装戦略が必要であると考えられる。
- 参加者のモチベーションを高めるために、CST 参加者は 診療報酬において加算されるなどインセンティブにつながる施策への取り組みが求められる。

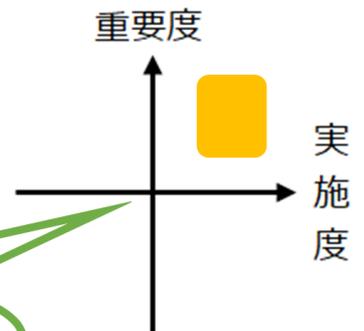
実際にCFIRを試してみよう！



実際にCFIRを使ってみよう！

個人ワーク(15分)

- ①実際に取り組んだ事例を1つ思い浮かべてください。
- ②すきっと版CFIRカードの矢印の図に、印をつけてください。



重要だと認識していて、
実施できていたことであれば

実際にCFIRを使ってみよう！

グループワーク(20分)

- ①模造紙の図にCFIRの項目カードを全員で配置してください。
- ②グループで話し合ってください。

- ①重要だという認識が高くて、実施できていることは？それはなぜ？
- ②重要だという認識は低いが、実施できていることは？それはなぜ？
- ③重要だという認識が高くて、実施できていないことは？それはなぜ？
- ④重要だという認識が低く、実施できていないことは？それはなぜ？
 - ・ それらに地域差があるか？

参考文献

- CFIRホームページ <https://cfirguide.org/>
- 佐藤 順子, トピック2 CFIRの概要, D&I科学研究会 (普及と実装科学研究会) 第2回学術集会, 2019
<https://www.radish-japan.org/promoteResearch/academic/index.html>

まとめ

- その場で記入

ご参加
ありがとうございました

